

# 中部 NOW



第300号

令和2年3月号

公益財団法人オイスカ 愛知県支部・センター会報

発行:(公財)オイスカ中部日本研修センター

〒470-0328 豊田市勤八町勤八27-56

TEL 0565-42-1101 FAX 0565-42-1103

E-mail: [chubu@oisca.org](mailto:chubu@oisca.org) <http://www.oisca.org/>

## オイスカ普及拡大の集いを開催



2月29日(土)、名鉄トヨタホテルにて「オイスカ普及拡大の集い」(愛知県支部主催、豊田推協主管)が開催されました。本事業は、オイスカ活動を支援していく協力者・会員のすそ野をさらに広げていくことを目的に12月から豊田推協役員を中心に準備が進められました。開催当日に近づくにつれ新型コロナウイルスの心配もあり、前日まで協議が重ねられ、対策を万全に整えていく前提で実施されることとなりました。

当日は発起人として、石破茂オイスカ国際協力活動推進国会議員連盟会長はじめ、大村愛知県知事らが参加者を迎え、200名を超える参加者が参集しました。石破茂会長は、海外のオイスカ現場に幾度となく足を運んだ経験を披露し、オイスカの理念を大勢の人に伝えていく必要性を訴えられました。



また、オイスカ本部海岸林再生プロジェクト担当部長の吉田から本プロジェクトの報告並びに、研修生OBの活躍を報告。最後にオイスカ研修生・技能生によるフィジーダンス等が披露されました。本事業を機会にオイスカへの理解を会員・協力者の皆様に深めていただき、運動の輪が更に広がることが期待されます。

小杉裕一郎(筆)



## 中部日本後援会報告会

2月12日(水)、中部電力東桜会館(名古屋市)にてオイスカ中部日本後援会報告会が開催されました。後援会の会長を務める水野明久 中部電力会長が冒頭挨拶にて「当後援会が設立から14年を迎えたのも皆さまのご理解とご支援の賜物」と感謝の言葉を述べられました。



報告会では事業報告や技能実習生受入れの協力に加え、フィリピン・ネグロス島における養蚕事業の報告がなされました。2月19日の電気新聞(日本電気協会新聞部発行)にも記事を掲載頂きました。

小儀 雅章(筆)

冒頭挨拶を述べる  
水野明久 後援会会長

## 農業研修生修了式

2月8日(土)、1年間の研修を終えた農業研修生3名(マイヌル(バングラデシュ)、ソヌ(インド)、フランス(パプアニューギニア)の研修生修了式が執り行われました。

式には愛知県議会議員の福田喜夫様、石井拓様を始め、50名を超える方々にご出席いただき、修了した研修生を盛大に送り出すことが出来ました。3名は帰国後の計画として、アクションプランを皆様に発表しました。帰国後、日本で学んだ事を活かし活躍してくれることを期待しています。研修中、多くの皆様にご支援いただいたお陰で無事に研修を修了することができました。本当にありがとうございました。

また、修了式後の歓送迎会では、2月1日(土)に入国した今年の研修生の紹介もさせて頂きました。ライ(フィジー)、シャリフ(マレーシア)、デン(タイ)の3名です。これから1年間、当センターで研修を受けます。皆様どうぞ宜しくお願い致します。

中村 仁美(筆)



## 日本福祉大学留学生「国際フィールドワークⅠ 日本研修」実施

2月17日(月)～27日(木)の11日間、日本福祉大学国際福祉開発学部留学生15名(中国・スリランカ・ベトナム)を対象に、「国際フィールドワーク研修」を実施しました。本研修は、オイスカ研修センターを中心に、日本の文化・工業・農業・林業・街づくりなど幅広く体験・研修し、留学生に日本理解を深める機会を提供し、受講した学生には単位認定されます。農業・林業体験、茶道体験、トヨタ自動車工場見学、ワークショップ、ビジネス日本語、校外学習など盛りだくさんの内容で大変充実した研修となりました。参加した留学生の意識は高く、どの講座も積極的に参加し、オイスカ研修生・技能生とも交流を深めることができました。研修中は30名以上の各国の青年が集まり、センターも大変賑やかになりました。大学留学生の研修は初めてですが、オイスカの人づくり拠点センターとして、今後も要請があれば、実施していきたいと思えます。

小杉裕一郎(筆)



茶道体験 光岡支部会長夫妻宅



農業研修 春菊の収穫

## 2月研修生の活動 筑田明生(筆)



入国したばかりの今年の農業研修生は、基礎研修で日本語学習の毎日ですが、少しずつ農作業も始めています。



1年間の農業研修を終えた3名。豊田市役所を表敬訪問し、杉山副市長より激励して頂きました。



ミャンマー技能実習生の受け入れ先、養豚農家のトヨタファーム様取材させて頂きました。30年以上にわたって人材育成にご協力頂いているお話を聞かせて頂きました。



日本福祉大学の留学生15名(中国、スリランカ、ベトナム)が体験学習に来てくれました。研修生とも打ち解け、私達にとっても良い学びの機会となりました。

### 行事予定表

3月予定

- 23日 基礎研修終了式(滋賀ダイハツ・埼玉ダイハツ技能実習生)
- 30日 基礎研修終了式(トヨタフォーム・ワイルドグレース・ヤスキ建設)
- 技能実習生・オイスカ農業研修生)

4月予定

6日~11日 国際青年養成講座

### 更新会員名簿(687/851)

- 安城(65/69) 永谷文人 税理士事務所、国民民主党愛知県第十三区総支部、今井隆喜、平岩伸松
- 岡崎(20/38) 明保澄雄
- 刈谷(39/49) 伊藤直樹、若杉里子、加藤廣行、杉山欣輝
- 豊田(188/259) コンドー産業 株式会社、鈴木 晴、中澤茂政、甲村雅彦
- 名古屋(72/64) 有限会社 平下商店、司法書士アルクス法務事務所、株式会社 モリト
- 丹羽(49/66) 明日の愛知を創る会、山本恵造、勝建設 株式会社、株式会社 エヌ・エヌ産業
- 西尾(42/48) 株式会社 オテイック
- ス、河合物産 株式会社、株式会社 あいや、株式会社 葵製茶、山旺建設 株式会社
- 半田(23/27) 一般財団法人 H&A 碧南高浜(45/59) 榎原純一 税理士事務所、香名 宏、川角年比古
- センター(32/42) 松本尚人、コミカミノルタ 労働組合、Recentas Rhene Jamin、安部雅之

### 新入会員(法人)

小野電気株式会社(豊田市)

### 新入会員(個人)

- 有限会社 平下商店(大府市)
- 司法書士アルクス法務事務所(大府市)
- Recentas Rhene Jamin(豊田市)
- 大久保雅弘(岡崎市)
- 甲村雅彦(岡崎市)

### 寄付金

- 株式会社 For Nature(名古屋市中)
- オリエンタルビル 株式会社(名古屋市中)
- 株式会社 サンコー(みよし市)
- 株式会社 Maruichi(犬山市)
- 中村浩之(豊田市)
- リネットジャパングループ 株式会社(大府市)
- 明興産業 株式会社(知多郡東浦町)
- 安田忠(豊田市)
- 平野木恵(刈谷市)
- 酒向貞子(豊田市)
- 酒向淳治(豊田市)
- 森藤左五郎(名古屋市中)
- コンドー産業 株式会社(豊田市)
- 加藤英行(豊田市)
- 土居峻(名古屋市中)
- 株式会社 鬼頭精器製作所(豊田市)
- 鈴木園芸(豊田市)
- 医療法人 平吹医院(豊田市)
- 竹内歯科(名古屋市中)
- 板倉正道(豊田市)
- 株式会社 名洲電機(丹羽郡扶桑町)
- 浪速金液 株式会社(名古屋市中)

### 寄付金(つづき)

- 稲垣鉄夫(豊田市)
- タイシン 株式会社(犬山市)
- 和合精機 株式会社(豊田市)
- 安成工業 株式会社(安城市)
- オイスカ西尾推進協議会(西尾市)
- 富田司(常滑市)
- 株式会社 ナカノ工業(半田市)

### 寄付品

- 鈴木宏枝(碧南市)
- 鈴木英之(豊田市)
- 伊相久雄(豊田市)
- 近藤将喬(豊田市)
- 小林ひろみ(岡崎市)
- 市脇公平(大府市)
- 鈴木康予(豊田市)
- 光岡保之(豊田市)
- 水野カナエ(豊田市)
- 明保澄雄(岡崎市)
- 酒向淳治(豊田市)
- 吉田畜産(田原市)
- 伊藤みち子(岡崎市)
- 酒向貞子(豊田市)
- 中村公一(四日市市)

### インクカートリッジ

- 有限会社 都築仏壇店(額田郡幸田町)
- 金丸善一郎(豊田市)

### 書き損じはがき

- 株式会社 磯貝コンクリート工業所(高浜市)
- 加藤みつ子(豊田市)

ベルマーク  
能瀬誠(岐阜県)

### 英語キャンプ中止のお知らせ

3月28日(土)に予定していた英語キャンプは、新型コロナウイルスの感染拡大による影響で、中止することとなりました。  
楽しみにしていただけっていたみなさん、ごめんなさい。

次は夏に開催を予定していますので、それまでに新型コロナウイルスがおさまるように、みなと一緒に毎日の手洗い、うがいをがんばりましょう！



## オイスカ新米の販売

### コシヒカリ 減農薬

玄米 (350円/kg)  
七分・白米 (400円/kg)

大変おいしくて評判です。